

省エネルギーと高信頼性の両立により、エコとシステムの安定稼働を実現

**カーボンオフセット付き**

# ハイブリッド方式 BP - SHシリーズUPS



無駄なエネルギーは使わずに、品質はしっかり守ります！

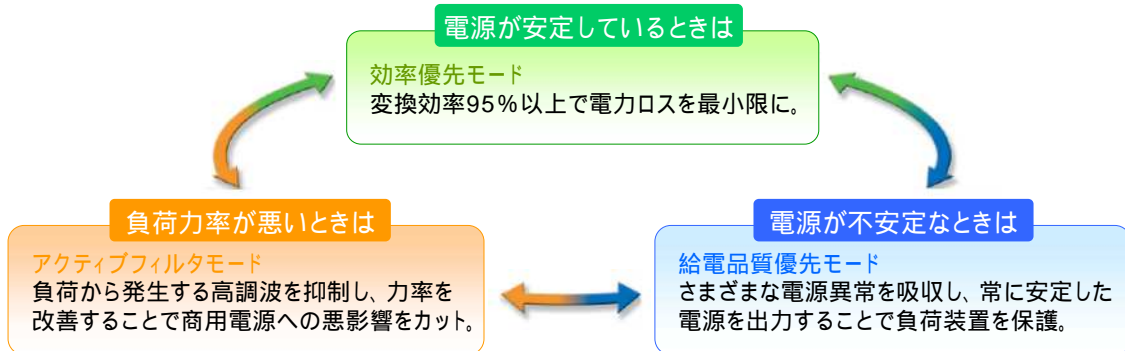
350VA～3000VAまで  
6機種10モデルをラインアップ。

## 製品概要

### 全機種ハイブリッド方式を採用

電源環境に合わせて3つの給電モードから最適なモードを自動選択

UPSの消費電力、発熱量を最大**64%削減**。 当社従来機種比較  
電源品質が不安定な時はインバータにより電源異常を吸収してIT機器を保護。  
事業継続に大きく貢献します。



## 環境配慮

### UPSでは初のカーボンオフセット付き

2009年9月時点、当社調べ

2009年10月製造分のUPSから**カーボンオフセット**を付与しています。



UPS 運転方式比較

運転方式	変換効率(省エネルギー)	給電品質	バッテリー切替時間
ハイブリッド方式	<sup>1</sup> (95%以上)	<sup>2</sup> (インバータ変換)	<sup>2</sup> (無瞬断)
常時商用給電方式	(95%程度)	×(商用スルー出力)	×(10ms断)
常時インバータ給電方式	(85%程度)	(インバータ変換)	(無瞬断)

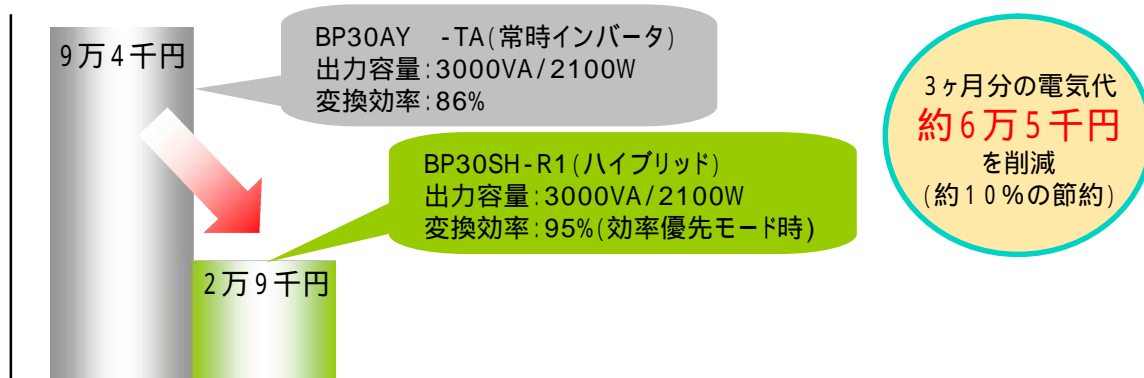
1: 効率優先モード(350VA機種: 90%以上、750VA機種: 93%以上) 2: 給電品質優先モード

このような用途・環境にお勧めです

- UPSの電気料金を削減したいお客さま
- 電源環境が不安定、発電機を使用しているお客さま
- コンビニやスーパー、レストランなど、多店舗展開しているお客さま
- ラック占有率・発熱量削減、24時間稼働を求めるデータセンタやサーバ室
- 「グリーン購入」や「ISO14000認証取得」をしている環境意識の高いお客さま

電気料金削減事例

BP - SHシリーズへのリプレースで、1ヶ月あたり2万円以上の電気代削減  
 従来機種の常時インバータ給電方式UPS「BP30AY - TA」を導入していたA社では、  
 「BP30SH - R1」への全面リプレース(10台)を実施。  
 その後、3ヶ月間の電気料金を比較したところ、6万5000円もの削減効果あり。



導入前UPS : BP30AY - TA × 10台稼働(24時間定格負荷稼働、約0.32kWh)  
 導入後UPS : BP30SH - R1 × 10台稼働(24時間定格負荷稼働、約0.1kWh)  
 電気代差額 : 3ヶ月で約6万5000円の節約(13.59円/kWhで計算)  
 CO2排出量差分: 3ヶ月で約2,600kgの削減(1kWh = 0.555kg - CO2で計算)

お問い合わせは、下記へ  
 NECフィールディング  
 ソリューション事業推進本部  
 TEL:03(3457)7029 FAX:03(5444)6517

本紙に掲載された社名、商品名は各社の商標または登録商標です。  
 本製品(ソフトウェア含む)が、外国為替及び外国貿易法の規定により、規制貨物等に該当する場合は、日本国外に持ち出す際には日本政府の輸出許可申請書等必要な手続きをお取りください。  
 本紙に掲載された製品の色は、印刷の都合上、実際のものと多少異なることがあります。また、改良のため予告なく形状、仕様を変更することがあります。  
 本装置の設置・接続・使用に際しましては、その製品の取扱説明書(「ユーザーズマニュアル」「取り扱いの手引き」等を含む)に記載されております注意事項や禁止事項をあらかじめ熟読のうえ、必ずお守りください。